

## R2 さくら通信：桜守ボランティア実践研修会 1 回目

向山緑地等都市公園での桜再生を行うボランティア(桜守)を育成する実践研修会で、昨年度の育成講座を修了した皆さんをお迎えして、研修会を行いました。このさくら通信ではその様子をお知らせします。

第1回テーマ 「桜の判別、健康診断」

日時：7月18日(土) 13:30-16:00

講師：松井章泰氏



19名の皆さんが熱心に研修を受けられました。コロナ対策でマスク、検温、定期的な空気の入れ替えを行うなか実施しました。講師は昨年に引き続き松井さんです。昨年度コロナのため中止となった講座の振り返り、今年度からのより実践的な内容について熱心に説明していただきました。

こちらでは研修会の一部をお知らせします。

- 桜の判別は、花の時期で絞ることが出来る。葉でも、判別できる。  
オオシマザクラの葉は大きく、光沢がある。  
シダレザクラの葉は小さく、葉脈が多い。  
ヤマザクラの葉の裏は、白い。
- 健康診断は、樹形や枯れ枝、きのこ、幹の欠損(空洞)などの項目を調査し、総合的に判定します

現地で、桜の葉を見比べたり、桜の木を観察し、話し合いながら進めることができました。桜の枯れ枝が多く、やごなど不要な枝が多い桜が多いことを実感していただき、今後の管理の必要を強く感じました。



2回目は11月21日に桜の保全について、より詳しく講義と実践体験を行う予定です。

発行 豊橋市役所 公園緑地課 緑化グループ 電話 0532-51-2654